

Mavic Mini リリースノート

日付:	2019.12.31
機体ファームウェア:	v01.00.0400
送信機ファームウェア:	v01.00.0400
DJI Fly アプリ iOS:	V1.0.4
DJI Fly アプリ Android:	V1.0.4

最新情報

- GEO 区域のロック解除機能を追加。(DJI Fly v1.0.4 以降が必要)
- GPS 信号が弱い(GPS <8)条件下で環境光が十分でない場合に、離陸を無効にする機能を追加。この機能は手動で無効にすることもできます。(DJI Fly v1.0.4 以降が必要)
- 環境光が十分でなく、コンパスが干渉を受ける場合、離陸前にコンパス キャリブレーションが必要に。
- ペイロードモードでの飛行高度と飛行距離の調整を追加。
- バッテリーサイクルの警告プロンプトを追加。
- 電源を入れた際の自己診断のノイズを低減。
- 不具合修正:一部の地域でリンク異常を修正。

注:

- アップグレード完了後は、高度/距離制限や RTH 高度などの FC パラメータ設定がリセットされる可能性がありますので、DJI Fly アプリ上でこれらの設定をご確認ください。
- FW アップグレードの失敗が発生した場合は、機体と DJI Fly アプリまたは DJI Assistant 2 for Mavic ソフトの再起動を行った上で、再度アップグレードを行ってください。

Mavic Mini リリースノート

日付:	2019.12.04
機体ファームウェア:	v01.00.0300
送信機ファームウェア:	v01.00.0300
DJI Fly アプリ iOS:	V1.0.3
DJI Fly アプリ Android:	V1.0.3

最新情報

- 特定の使用場面での飛行安全性が向上しました。
- 推進システムステータスのプロンプトの最適化。
- 高度の高い場所での離陸時のパフォーマンスを最適化。
- 機体の向きの制御を最適化。
- ジンバル制御の最適化。
- 不具合修正: 特定の送信機モデル番号が誤って表示される不具合を修正。

注:

- アップグレード完了後は、高度/距離制限や RTH 高度などの FC パラメータ設定がリセットされる可能性がありますので、DJI Fly アプリ上でこれらの設定をご確認ください。
- FW アップグレードの失敗が発生した場合は、機体と DJI Fly アプリまたは DJI Assistant 2 for Mavic ソフトの再起動を行った上で、再度アップグレードを行ってください。

Mavic Mini リリースノート

日付:	2019.11.11
機体ファームウェア:	v01.00.0200
送信機ファームウェア:	v01.00.0200
DJI Fly アプリ iOS:	V1.0.2
DJI Fly アプリ Android:	V1.0.1

最新情報

- 任意のフライトモード下でクイックショット機能を使用できるようになりました。
- 2.7K 動画撮影時の滑らかさが最適化されたことにより、動画画質が向上しました。
- 静止画のディストーション制御が最適化されたことにより、更に自然な静止画が撮影できるようになりました。
- デフォルトの静止画サイズが 4:3 から 16:9 に変更されました。
- シャッター音が鳴らないなどの撮影関連の問題が修復されました。
- 映像伝送画面が最適化されたことにより、干渉を受けている状況下や夜間飛行時の画面がよりクリアに表示されるようになりました。
- 送信機と機体のリンク速度が向上しました。
- 日本版 Mavic Mini(CE-日本)に低温/極低温環境下における離陸時の安全保護ポリシーが追加されました。また、強風環境下における安全 RTH 制御ポリシーが最適化されました。
- ジンバル性能が最適化されました。
- 機体の GPS サーチ速度が向上しました。
- 高海拔エリアにおける飛行時の推進性能が向上しました。
- 充電時に充電デバイス異常が検出された際の点滅パターン(非常に遅く点滅)が追加されました。また、クイックチャージ(早く点滅)と通常充電(遅く点滅)の点滅パターンが追加されました。

注:

- アップグレード完了後は、高度/距離制限や RTH 高度などの FC パラメータ設定がリセットされる可能性がありますので、DJI Fly アプリ上でこれらの設定をご確認ください。
- FW アップグレードの失敗が発生した場合は、機体と DJI Fly アプリまたは DJI Assistant 2 for Mavic ソフトの再起動を行った上で、再度アップグレードを行ってください。